

平成20年度事業

家畜衛生部

1. 家畜伝染性疾病発生予防事業関係

家畜伝染病の蔓延防止のため、家畜自衛防疫団体および獣医師等と連携し予防接種を行った。

平成20年度主要予防注射実施頭羽数実績

予防注射の種類	実施頭数 (頭、羽)
牛伝染性鼻気管炎	13,371
牛イバラキ病	2,937
牛ヘモフィルス感染症	6,035
牛コロナウイルス感染症	981
牛アカバネ病	360
牛異常産3種混合	9,784
馬3種混合、インフルエンザ、日本脳炎	96
ニューカッスル、伝染性気管支炎	2,770,000

2. 豚コレラ撲滅対策事業関係

豚コレラの清浄性確認のため、協会指定獣医師の養豚農場巡回により、飼養管理および衛生状況等について調査。

(調査農場数延べ42農場)

3. 死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業関係

BSE検査の円滑化と死亡牛の適正な処理に向け、死亡牛の輸送及び保管事業を行い、本県における死亡牛の適正処理を図った。

(24カ月齢以上処理頭数934頭)

4. 家畜生産農場清浄化支援対策事業関係

家畜伝染病の侵入や蔓延防止に向け、JAおよび酪農組合等と連携し、牛ヨーネ病や豚オーエスキー病の自主検査を行った。

平成20年度各検査実施状況

検査区分	検査頭数
ヨーネ病関係	575頭
オーエスキー病関係	146頭

5. 家畜防疫互助基金造成等支援事業

畜産物のグローバル化により、我が国への伝染病の進入が懸念されている中で、海外悪性伝染病（口蹄疫、牛疫、牛肺疫、豚コレラ及びアフリカ豚）が国内で発生した場合、生産者の経済的損失を緩和するため、各JAおよび酪農組合等の協力のもと加入推進を行った。

平成20年度契約実績

加入者数	畜種	契約頭数(頭)
1,573	乳用牛	12,437
	肉用牛	33,743
	豚	32,371
計		78,551

6. 馬飼養衛生管理特別対策事業

本県における馬防疫推進のため、研修会の開催と馬獣医療実態調査を実施した。

馬衛生管理技術講習会開催状況

開催時期	開催場所	内容
12月	出雲市	「馬の健康と衛生管理」に関する講演

馬獣医療実態調査実施数：16戸

7. 生乳検査事業

本県における乳質の向上や円滑な生乳取引および乳用牛の改良のため、生乳検査を行った。

平成20年度月別生乳配分検査成績（県平均）

（単位：乳脂肪と無脂固形は%、細菌と細胞は万/cc）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
乳脂率	3.95	3.83	3.79	3.77	3.77	3.79	3.87	3.97	4.08	4.06	4.05	4.05	3.92
無脂固形率	8.66	8.71	8.70	8.62	8.59	8.65	8.72	8.76	8.74	8.73	8.70	8.70	8.69
細菌数	3	4	4	4	4	4	3	4	3	3	3	3	3.5
細胞数	20	21	22	24	26	26	25	23	21	21	20	25	22.8